

参考文献

- | | | |
|---|-------------------------|--------|
| 『ニットアパレル』（未定稿） | 繊維産業構造
改善事業協会 | (1987) |
| ファッション販売別冊
『アイテム別商品知識と販売法』 | 商業界
(佐藤 千恵子) | (1989) |
| 『アパレルマーチャンダイジング I』 | 繊維産業構造
改善事業協会 | (1990) |
| 『CG&アパレル CAD による
ファッション企画入門』 | (株)ファッション教育社
(菅原 正博) | (1992) |
| 『流行色』No.445
(95SS インターカラー／ウイメンズ海外)
(トレンドカラー特集号) | (社)日本流行色協会 | (1994) |

編集を終わって

今年に入ってから歴史に残る事件が相次ぎ心の休まる日がありません。国際的にも、ここ3～4年は予想もしなかったニュースの連続で、本当に大変な時代になったものだと思いますながら約8ヶ月かかった校正を何とか終わらせようとしています。

このテキストは人材育成専門調査委員会のニットアパレル部会編として、本当に長い年月と多くの方々の協力から生まれました。

ニットアパレルがファッションの中で占める地位は、最近特に重要度を増していると思います。世界的なデザイナーズ・コレクションでも多くのデザイナーがニットを取上げ、主張のある個性的な表現で、今の時代のファッションを語っています。

一方では、国内のニット産地が、海外の生産基地にその座をおびやかされるという現象がさらに強まり、その打開策として国内産地でなければできないようなアイデアと工夫と高度なテクニックを駆使した物づくりが、今まで以上に重要になっています。

また、市場ではバブル経済崩壊後、購買意欲の減退した消費者に対して、前にも増して特色のある魅力的な商品のアプローチが待望されています。

このテキストを編集しながら、これからの商品企画には、ニットアパレルメーカー（問屋）と生産企業（ニット工場）が知恵やテクニックなどの総合力をフルに発揮して、今まで以上の協力関係を築き上げること、また生産企業は企画力を強化してパワーのある物づくりを目指すこと、そしてアパレルメーカーは、より適確な消費者の欲求や進んだ情報を収集して物づくりに反映させることが、ますます重要な時代になったのではないかと考え続けてきました。

私個人は長年ニットアパレルメーカーのデザインを担当し独立した今でも、日々商品企画の面白さ、むずかしさを体験しています。

ニットの企画は手がければ手がけるほど面白さが増し、その反面むずかしさも増すような気がします。ここで「面白さ」の代表的なものをあげるなら「仕事の幅の広さと変化」ではないかと思っています。それは担当者がテキスタイルからデザイン、パターンまでの総合的な作業に関わるからで、そのために商品に自分らしさやブランドらしさを表現しやすいということにもなります。

また「むずかしさ」としては、水準以上の商品をつくるには専門的な知識や技術を身につける必要があることと、物づくりの各段階（特に編立てや縫製技術面）を自分一人の力ですることが不可能なために、思いどおりのイメージを他人に理解してもらうための表現力が必要だということです。

さらに、よい商品をつくるには企画する人、つくる人、売る人のすべてを含めたチームワークがきわめて重要なこと、そして仕事がむずかしいと感じた時は「物づくりの基本」に戻って考えることが次のステップへの力になることなども長年の経験の中で強く感じてきたことです。

このテキストの編集に携わりながら、今までは経験と慣れで何とか仕上げてきた仕事の一つ一つを、より深く分析しながら考えて組立てるという機会にめぐまれ、私自身も大変勉強になりました。

まだまだ完成品とはいえませんが、このテキストが、ニットの企画に携わったがたがたが仕事に対して今まで以上に魅力を感じるようになったり、ニットを愛する人材がより多く育成されたり、さらにこのテキストの出版を契機として、より豊かな内容のニットアパレルのテキストが続けて生まれたりすることに少しでも役立てば嬉しいと思います。

最後にご協力いただいた、すべてのかたがたに心からの感謝の気持ちをお伝えしたいと思います。特に金録ニット(株)の坪井さん、佐藤忠(株)の長根さんにはサンプル作成やその他いろいろな面で助けていただきました。

また、事務局の繊維事業協会の内藤さん、佐藤さんには、時にははげまされ、時にはおしりをたたかれましたが、いま、カタチになっていいお仕事にかかわらせて頂いたこと感謝いたしております。

平成7年3月

人材育成専門調査委員会

ニットアパレル部会

町 筋 ゆ り

(アトリエ・デュオ(株)代表)

ニットアパレルII
—商品企画と販売促進—

頒布価格4,500円

平成7年3月 初版発行

発行 繊維産業構造改善事業協会
繊維ファッション情報センター
〒105 東京都港区西新橋1-6-21
大和銀行虎ノ門ビル6F
TEL 東京 (03)3503-4631
FAX (03)3503-0993

禁無断転載 落丁本・乱丁本はお取替いたします。印刷・製本 (株)アイガー